

平成29年度予算見積調書

課室名：産業人材育成課
 担当名：委託訓練・連携推進担当
 内線：4607 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B143	委託訓練事業費		一般会計	労働費	職業訓練費	職業訓練校費	就職支援訓練事業費	
事業期間	平成13年度～	根拠法令	職業能力開発促進法 第15条の7		挑戦項目			
					分野施策	040834 産業人材の確保・育成		
1 事業の概要			5 事業説明					
求職者を対象に、就職に資する公共職業訓練を民間の教育訓練機関・企業等に委託して実施する。 (1) 就職支援訓練委託費 1,567,869千円 (2) 就職支援訓練事務費 88,857千円 (3) ひとり親家庭及び生活保護受給者等対象訓練事業費 31,432千円 (4) 障害者職業能力開発促進事業費 67,891千円 (5) 委託デュアルシステム訓練事業費 65,775千円 (6) 就職未内定学生等に対する職業訓練の推進事業費 3,996千円			(1) 事業内容 ア 就職支援訓練委託費(通年) 一般の求職者(年齢・性別不問)に対する職業訓練 イ 就職支援訓練事務費(通年) 巡回就職支援指導員20人、委託先企業開拓員3人、就職支援員1人、公共職業訓練連携推進員1人、補助職員10人を配置 ウ ひとり親家庭及び生活保護受給者等対象訓練事業費(通年) 母子家庭の母や父子家庭の父及び生活保護受給者に対する職業訓練 エ 障害者職業能力開発促進事業費(通年) 障害者に対する職業訓練 オ 委託デュアルシステム訓練事業費(通年) 企業実習付の職業訓練 カ 就職未内定学生等に対する職業訓練の推進事業費 就職未内定学生等に対し、職業訓練を提供 (2) 事業計画 総定員 6,390人(うち、託児付講座定員 200人) ア 就職支援訓練(2か月～24か月、介護・IT事務・造園・建築CAD・実践的人材育成・資格取得等) 5,660人 イ ひとり親家庭及び生活保護受給者等対象訓練事業費(2～5か月、介護・医療事務・経理事務等) 100人 ウ 障害者職業能力開発促進事業費(1～4か月、知識技能習得コース・実践能力習得コース等) 360人 エ 委託デュアルシステム訓練事業費(4か月、介護・医療事務・IT事務・経理事務等) 240人 オ 就職未内定学生等に対する職業訓練の推進事業費(1か月) 30人 (3) 事業効果 一般委託訓練修了者の就職率 平成26年度 69.1% 平成27年度 73.2% 平成28年度 71%(計画) 平成29年度 72%(計画) (4) その他 変更点 就業支援課の精神障害者就業訓練事業を統合					
2 事業主体及び負担区分 (国10/10・県0)								
3 地方財政措置の状況								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×8人=76,000千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	1,825,820	国庫支出金	1,816,048	諸収入	9,772		0	△108,953
前年額	1,934,773		1,929,264	5,509			0	